

# 一般社団法人

## 全国地域生活定着支援センター協議会 九州ブロック専門研修会

### 開催要綱

#### 1 開催趣旨

刑務所や少年院などの矯正施設に収容される人の中に福祉サービスを必要とする高齢・障がいのある人が存在していることが明らかになり、地域生活定着支援センターが開所したのが平成21年度であり、本年は9年目を迎えております。

国が推進している「地域包括ケアシステム」「サービス等利用計画」の中に、矯正施設を出所して直ちに「住まい」「福祉サービス」「医療」を必要とする高齢者・障がいのある人々をどのようにつないでいけばいいのでしょうか。そしてどのように地域に理解され生活が継続できる環境を構築していけばいいのでしょうか。

本年度は「地域における支援体制の考え方と実践」をテーマに対象者が地域社会で自立して生活していくため、関係機関の連携や支援者の支援技術の向上を目的に九州ブロック研修会を開催することとなりました。

センター及び関係機関を対象とした本研修会が、支援の輪を広げ、事業の円滑な遂行に役立つことを期待し、関係機関・団体・事業者等の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

- 2 主催 一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会
- 3 後援(予定) 福岡矯正管区 九州地方更生保護委員会 九州地方更生保護施設連盟
- 4 日時 平成30年3月10日(土) 13:00 ~ 17:50
- 5 会場 済生会熊本病院 外来がん治療センター 4階 コンベンションホール  
(所在地) 熊本市南区近見5-3-1
- 6 定員 300名(1日目)
- 7 参加対象者 全国地域生活定着支援センター協議会九州ブロック会員・九州内矯正施設(少年院含む)・保護観察所・更生保護施設・自立準備ホーム・行政機関・障がい福祉事業所関係者・高齢者福祉事業所関係者・保険、医療関係者・社会福祉協議会・その他矯正施設退所者の支援に関心のある方
- 8 参加費 500円(なお、旅費・情報交換会費・宿泊費などは自己負担でお願いします)  
※参加費については当日徴収させていただきます。
- 9 プログラム 別紙参照
- 10 参加申し込み 別紙1「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、平成30年2月9日(金)までにメールかFAXにてお申込み下さい。

## 研 修 会 次 第

【1日目】平成30年3月10日（土）

○専門研修

会場：済生会熊本病院

時 間	プログラム	内 容
12:15～	受 付	
13:00～13:05	開会挨拶	副島 秀久 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部熊本県済生会 支部長)
13:05 13:35	会長挨拶	「これからの定着支援センターの方向性」 田島 良昭 (全国地域生活定着支援センター協議会 会長)
13:35～14:15	報告・説明	①地域生活定着支援センターの制度概要・実績・事業制定経緯等について 熊坂 洋三 氏 (厚生労働省 社会・援護局 総務課 課長補佐) ②熊本県地域生活定着支援センターの現状報告など 大久保 等 (熊本県地域生活定着支援センター センター長)
14:15～14:30	休 憩	
14:30～16:00	基調講演	テーマ 『刑務所出所者への支援の方向』 ～ソーシャルインクルージョンの理念を基本に～ 講 師 炭谷 茂 氏 (社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長)
16:00～16:15	休 憩	
16:15～17:45	特別講演	テーマ 『アウトリーチと重層的な支援ネットワークを活用した多面的アプローチ』 講 師 谷口 仁史 氏 特定非営利活動法人 NPOスチューデント・サポート・フェイス
17:45～17:50	閉会挨拶	道端由美子 (済生会熊本福祉センター 所長)
17:50～17:55	事務連絡	
17:55～19:00	移 動	※チェックインが必要な方はこの時間をご利用ください。
19:00～21:00	情報交換会	会場： ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ（2階）

〈備考〉 ・ 情報交換会への参加ご希望の方は、参加申込書にてお申し込みください。

できるだけ多くの方のご参加をお待ちしております。

(交流会費は5,500円程度を予定しています。料金は当日徴収させていただきます。)

・ 宿泊先の手配は、各自でお願いします。(宿泊費は個人負担になります)